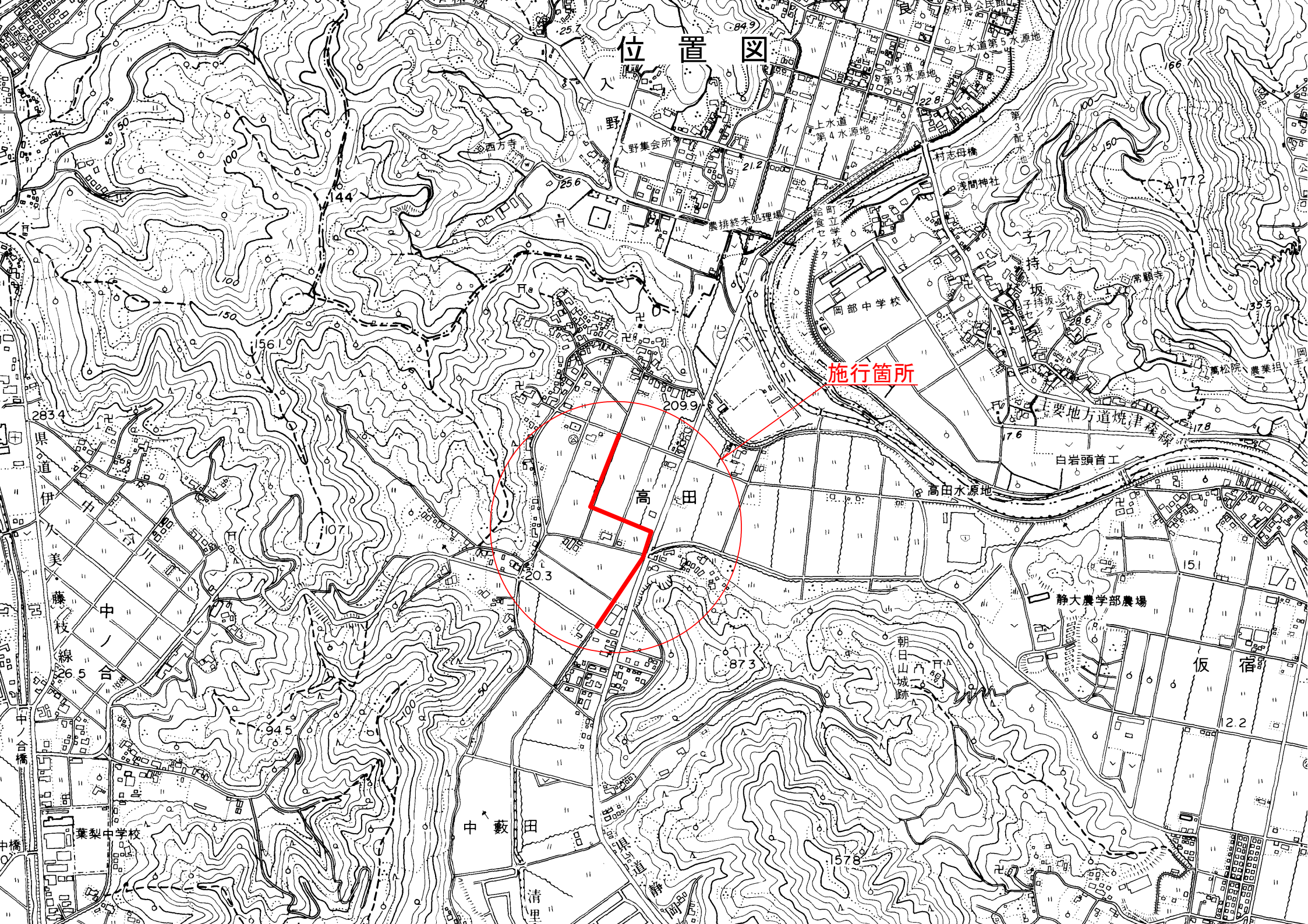


令和 7 年度 実施設計書				審査 設計者	
工事番号 (設計書コード) 37-FE260-10-03-01					
委 託 名 令和7年度 準用河川藪田川測量設計業務委託					
路線河川名 準用河川藪田川		委 託 箇 所 藤枝市 高田 地先			
委 託 金 額					
委 託 期 間 令和 8 年 3 月 1 3 日限り					
委 託 概 要					
施行延長		580	m		
路線測量		0.58	km		
用地測量		1	式		
護岸詳細設計		1	式		
門型ラーメン・箱型函渠予備設計		2	箇所		
地質調査 (ボーリング)		2	箇所		
歩掛・単価適用年度 令和 7 年 4 月 基本単価 令和 7 年 4 月 地区コード 220 地区					
起 終 点 指 定 ⇔					

位置図



測量試験費内訳表（総括）

工 種 ・ 種 別	単位	数量	設計金額	業務価格	消費税（１０％）
業務委託料					
測量業務委託	式	1
地質調査業務委託	式	1
設計業務等委託	式	1
合 計					

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量等業務委託					
- 測量業務					
- - 測量業務	式	1			
- - - 路線測量	式	1			
- - - - 作業計画(路線測量)	式	1			測量第 1号表
- - - - 中心線測量 0-1,000台未満/12時間 曲線数3 平地,耕地,間隔20m	業務	1			測量第 2号表
- - - - 縦断測量 通常測量 平地,耕地,0-1,000台未満/12時間	km	0.58			数量コードRS
- - - - 横断測量 0-1,000台未満/12時間 曲線数3 幅4.5m未満 平地,耕地,間隔20m,通常測量	km	0.58			測量第 3号表
- - - - 用地測量	km	0.58			数量コードRS
- - - 用地測量	式	1			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 作業計画(用地測量)					測量第 5号表
	業務	1			
---- 現地踏査(用地測量)					測量第 6号表
耕地	業務	1			
---- 地積測量図転写(地積測量図のみの転写)(用地測量)					測量第 7号表
耕地	m ²	46,000			数量コードTK
---- 権利者確認調査(当初)(用地測量)					測量第 8号表
耕地	m ²	18,000			数量コードtK
---- 境界確認					測量第 9号表
耕地	m ²	18,000			数量コードSK
---- 土地境界確認書作成					測量第 10号表
耕地	m ²	18,000			数量コードSK
---- 補助基準点の設置					測量第 11号表
耕地	m ²	18,000			数量コードSK
---- 境界測量					測量第 12号表
耕地	m ²	18,000			数量コードSK
---- 用地実測図原図作成					測量第 13号表
500分の1	m ²	18,000			数量コードSK

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 用地平面図作成 500分の1	m ²	18,000			測量第 14号表 数量コードSK
---- 公共用地管理者との打合わせ（公共用地境界確定協議）	業務	1			測量第 15号表
---- 横断面図作成（公共用地境界確定協議） 耕地	k m	0.58			測量第 16号表 数量コードRS
---- 依頼書作成（公共用地境界確定協議）	k m	0.58			測量第 17号表 数量コードRS
---- 協議書作成（公共用地境界確定協議）	k m	0.58			測量第 18号表 数量コードRS
--- 打合せ等	式	1			
---- 打合せ等（路線測量） 中間打合せ＝1回	業務	1			測量第 19号表
直接作業費計					

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
旅費交通費（率）（区分：測量）					
電子成果品作成費	式	1			
	式	1			
直接経費					
精度管理費	式	1			精度管理費明細表参照
技術管理費					
直接測量費計					
諸経費	式	1			
測量等作業価格計					

精度管理費明細表

種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	精度管理費構成額×補正×施工管理数量
中心線測量	0 - 1, 000台未満／12時間 曲線数3	k m	0. 58			
縦断測量	通常測量	k m	0. 58			
横断測量	0 - 1, 000台未満／12時間 曲線数3 幅4.5m未満	k m	0. 58			
補助基準点の設置		m ²	18, 000			
用地実測図原図作成		m ²	18, 000			
用地平面図作成		m ²	18, 000			
横断面図作成（公共用地境界確定協議）		k m	0. 58			
計						

作業計画 (路線測量)						測量第 1号表
金 円 1 業務 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師 内 業		人				1
測量技師 内 業		人				1
測量技師補 内 業		人				1
計						

中心線測量 0 - 1, 000 台未満 / 12 時間 曲線数 3 平 地, 耕 地, 間隔 20m 測量第 2 号表 金 円 1 km 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師 内 業	人				1
測量技師補 内 業	人				1
測量技師 外 業	人				1
測量技師補 外 業	人				1
測量助手 外 業	人				1
機械経費	%				
材料費	%				
計					

1, #等:諸經費等対象額
31111BD0

測量第 3号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

横断測量 0 - 1, 000 台未満 / 12 時間 曲線数 3 幅 4.5 m 未満 平地, 耕地, 間隔 20 m, 通常測量 測量第 4 号表 金 円 1 km 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師 内 業	人				1
測量技師補 内 業	人				1
測量助手 内 業	人				1
測量技師 外 業	人				1
測量技師補 外 業	人				1
測量助手 外 業	人				1
機械経費	%				
材料費	%				

測量第 4号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

作業計画 (用地測量)

測量第 5号表

作業計画（用地測量）						測量第 5号表
金 円 1 業務 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師 内業		人				1
測量技師 内業		人				1
測量技師補 内業		人				1
計						

現地踏査（用地測量） 耕地 測量第 6号表					
金 円 1 業務 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師	人				1 (外業)
測量技師	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (外業)
機械経費	%				
材料費	%				
計					

地積測量図転写（地積測量図のみの転写）（用地測量）

測量第 7号表

耕地

金 円 10000 m2 当り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補	人				1 (外業)
測量助手	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (内業)
測量助手	人				1 (内業)
機械経費	%				
材料費	%				
計					

権利者確認調査（当初）（用地測量） 測量第 8号表 耕地 金 円 10000 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補	人				1 (外業)
測量助手	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (内業)
測量助手	人				1 (内業)
機械経費	%				
計					

境界確認 測量第 9号表 耕地 金 円 10000 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師	人				1 (外業)
測量技師	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (外業)
測量助手	人				1 (外業)
測量技師	人				1 (内業)
測量技師補	人				1 (内業)
機械経費	%				
材料費	%				

測量第 9号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

土地境界確認書作成						測量第 10号表
耕地						
金 円 10000 m2 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補		人				1 (外業)
測量助手						1 (外業)
測量技師補		人				1 (内業)
測量助手						1 (内業)
機械経費		%				
材料費						
計						

補助基準点の設置						測量第 11号表
耕地						
金 円 10000 m2 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師		人				1 (外業)
測量技師補						1 (外業)
測量助手		人				1 (外業)
測量補助員						1 (外業)
測量技師		人				1 (内業)
測量技師補						1 (内業)
測量助手		人				1 (内業)
機械経費						%

測量第 11号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
	%				
計					

境界測量 耕地 測量第 12号表					
金 円 10000 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (外業)
測量助手	人				1 (外業)
測量補助員	人				1 (外業)
測量技師	人				1 (内業)
測量技師補	人				1 (内業)
測量助手	人				1 (内業)
機械経費	%				

測量第 12号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
	%				
計					

用地実測図原図作成						測量第 13号表
500分の1						
金 円 10000 m2 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師		人				1 (内業)
測量技師補						1 (内業)
測量助手		人				1 (内業)
計						

用地平面図作成					
測量第 14号表					
500分の1					
金 円 10000 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量技師		人			(内業) 1
測量技師補		人			(内業) 1
測量助手		人			(内業) 1
材料費		%			
計					

公共用地管理者との打合わせ（公共用地境界確定協議）
測量第 15号表

金 円 1 業務 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師						1
		人			(外業)	
測量技師						1
		人			(外業)	
測量技師補						1
		人			(外業)	
測量主任技師						1
		人			(内業)	
測量技師						1
		人			(内業)	
測量技師補						1
		人			(内業)	
機械経費						
		%				
材料費						
		%				

測量第 15号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

横断面図作成（公共用地境界確定協議）

測量第 16号表

耕地

横断面図作成（公共用地境界確定協議）					
測量第 16号表					
耕地					
金 円 1 km 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (外業)
測量助手	人				1 (外業)
測量補助員	人				1 (外業)
測量技師補	人				1 (内業)
測量助手	人				1 (内業)
機械経費	%				
材料費	%				

測量第 16号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

依頼書作成 (公共用地境界確定協議) 測量第 17号表

金 円 1 km 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量主任技師		人			(内業) 1
測量技師		人			(内業) 1
測量技師補		人			(内業) 1
計					

協議書作成 (公共用地境界確定協議) 測量第 18号表

金 円 1 km 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師		人				1 (外業)
測量技師						1 (外業)
測量技師補		人				1 (外業)
測量主任技師						1 (内業)
測量技師		人				1 (内業)
測量技師補						1 (内業)
機械経費		%				
材料費						1 (内業)
		%				

測量第 18号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

打合せ等（路線測量） 中間打合せ＝1回					測量第 19号表	
金	円	1 業務 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
業務着手時						測量第 20号表
		回				
中間打合せ						測量第 21号表
		回				
成果品納入時						測量第 22号表
		回				
計						

業務着手時

測量第 20号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
測量主任技師		人			
測量技師		人			
計					

中間打合せ						測量第 21号表	
金	円	1 回 当 り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師			人				
測量技師補			人				
計							

成果品納入時

測量第 22号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
測量主任技師		人			
測量技師		人			
計					

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地質調査業務委託					
一般調査業務費					
純調査費					
直接調査費					
- 地質調査業務	式	1			
-- 地質調査業務	式	1			
--- 機械ボーリング(土質ボーリング・岩盤ボーリング)	式	1			
---- 土質ボーリング φ66mm レキ混じり土砂 ノンコア	m	10			地質第 1号表 深度0-50m・鉛直下方
---- 岩盤ボーリング φ66mm 軟岩	m	10			地質第 2号表 深度0-50m・鉛直下方

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 土質ボーリング φ86mm 粘性土・シルト ノンコア	m	25			地質第 3号表 深度0-50m・鉛直下方
---- 土質ボーリング φ86mm 砂・砂質土 ノンコア	m	10			地質第 4号表 深度0-50m・鉛直下方
---- 土質ボーリング φ86mm レキ混じり土砂 ノンコア	m	5			地質第 5号表 深度0-50m・鉛直下方
--- サンプルング	式	1			
---- 固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプリング)	本	6			地質第 6号表
--- サウンディング及び原位置試験	式	1			
---- 標準貫入試験 (粘性土・シルト)	回	19			地質第 7号表
---- 標準貫入試験 (砂・砂質土)	回	10			地質第 8号表
---- 標準貫入試験 (礫混り土砂)	回	15			地質第 9号表

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 標準貫入試験(軟岩)	回	10			地質第 10号表
--- 室内試験	式	1			
---- 土粒子の密度試験 3個/試料	試料	6			
---- 土の含水比試験 3個/試料	試料	6			
---- 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分け含む)	試料	6			
---- 土の液性限界試験 JIS A1205	試料	6			
---- 土の塑性限界試験 JIS A1205	試料	6			
---- 土の湿潤密度試験 3個/試料 A法(寸法測定法)	試料	6			
---- 土の圧密試験 段階載荷 1供試体/試料	試料	6			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 解析等調査					
---- 資料整理とりまとめ（直接調査費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 11号表
---- 断面図の作成（直接調査費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 12号表
--- 電子成果品作成費等					
---- 地質調査報告書作成費 コア写真を含む	式	1			
---- 地盤情報データベース検定費 ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 13号表
間接調査費					
平坦地足場仮設（高さ0.3m以下）	式	1			地質第 14号表
旅費交通費（率）（区分：地質調査）	式	1			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
施工管理費	式	1			
トラック運転経費	式	1			地質第 16号表 M3002
準備及び跡片付け	業務	1			地質第 18号表
調査孔閉塞	式	1			地質第 19号表 M3001
諸経費	式	1			
	式	1			
解析等調査業務費					
直接人件費					
--- 解析等調査					

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 既存資料の収集・現地調査 ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 20号表
---- 資料整理とりまとめ（解析等調査業務費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 21号表
---- 断面図の作成（解析等調査業務費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	式	1			地質第 22号表
---- 総合解析とりまとめ 試験種目数4・5種 ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本	業務	1			地質第 23号表
---- 打合せ等（解析等調査業務） 中間打合せ＝1回	業務	1			地質第 24号表
直接原価					
その他原価	式	1			
業務原価					
一般管理費等	式	1			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地質調査価格総計					

土質ボーリング φ66mm レキ混じり土砂 ノンコア					
金 円 1 m 当り			地質第 1号表 深度0-50m・鉛直下方		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング (市場単価) φ66mm レキ混じり土砂	m	1			
せん孔深度による補正係数 (K1-K3)	X				
せん孔方向による補正係数 (K8-K11)	X				
小 計					
X補正係数 深度・方向による					
計					

岩盤ボーリング φ66mm 軟岩						地質第 2号表		
金	円	1 m 当り	深度0 - 50m・鉛直下方					
積	算	項	目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
岩盤ボーリング (市場単価) φ66mm 軟岩				m	1			
せん孔深度による補正係数 (K4 - K7)				X				
せん孔方向による補正係数 (K12 - K15)				X				
小 計								
×補正係数 深度・方向による								
計								

土質ボーリング φ86mm 粘性土・シルト ノンコア						地質第 3号表
金	円	1 m 当り	深度0・50m・鉛直下方			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング (市場単価) φ86mm 粘性土・シルト		m	1			
せん孔深度による補正係数 (K1・K3)		X				
せん孔方向による補正係数 (K8・K11)		X				
小 計						
×補正係数 深度・方向による						
計						

土質ボーリング φ86mm 砂・砂質土 ノンコア					
金 円 1 m 当り			地質第 4号表 深度0 - 50m・鉛直下方		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング (市場単価) φ86mm 砂・砂質土	m	1			
せん孔深度による補正係数 (K1 - K3)	X				
せん孔方向による補正係数 (K8 - K11)	X				
小 計					
X補正係数 深度・方向による					
計					

土質ボーリング φ86mm レキ混じり土砂 ノンコア					
金 円 1 m 当り			地質第 5号表 深度0 - 50m・鉛直下方		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング (市場単価) φ86mm レキ混じり土砂	m	1			
せん孔深度による補正係数 (K1 - K3)	X				
せん孔方向による補正係数 (K8 - K11)	X				
小 計					
X補正係数 深度・方向による					
計					

固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプリング) 地質第 6号表

金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
シンウォールサンプリング (市場単価) 粘性土 (0 ≦ N値 ≦ 4)		本	1		
計					

標準貫入試験 (粘性土・シルト)					
地質第 7号表					
金	円	1 回 当り			
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額
標準貫入試験 (市場単価) 粘性土・シルト		回	1		
計					

標準貫入試験 (砂・砂質土)					
地質第 8号表					
金	円	1 回 当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
標準貫入試験 (市場単価) 砂・砂質土		回	1		
計					

標準貫入試験（礫混り土砂）

地質第 9号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
標準貫入試験（市場準価） レキ混じり土砂		回	1		
計					

標準貫入試験 (軟岩)

地質第 10号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
標準貫入試験 (市場単価) 軟岩		回	1		
計					

資料整理とりまとめ（直接調査費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本						地質第 11号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
資料整理とりまとめ（土木・森林） 直接調査費分		業務				
小計						
【補正係数】（ボーリング本数による）		X				
計						

断面図の作成（直接調査費分） ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
断面図等の作成（土木・森林） 直接調査費分	業務				
小計					
【補正係数】（ボーリング本数による）	X				
計					

地盤情報データベース検定費
ボーリング本数：土質=2本 岩盤=0本
地質第 13号表

金 円		1 式 当り		施工管理費・諸経費対象外		
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地盤情報データベース検定費						
		本	2			
計						

[illegible]

平坦地足場 高さ0.3m以下、ボーリング深度5.0m以下					
地質第 15号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
足場仮設費（ボーリング深度5.0m以下） 嵩上げ足場(0.3m以下)	箇所	2			
ボーリング深度5.0m以下の補正割増	X				
小 計					
X補正係数 深度による					
計					

M3002		トラック運転経費				地質第 16号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運転経費 クレーン装置付トラック 2.9t吊2t積, 片道運転時間: 1時間		日				地質第 17号表
計						

トラック運転経費 クレーン装置付トラック 2.9t吊2t積, 片道運転時間: 1時間						地質第 17号表
金 円		1 日 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
軽油 バトロール給油		L				
運転手 (特殊)		人				
トラック クレーン装置付2.9t吊2t積 (時間あたり損料)		時間				
トラック クレーン装置付2.9t吊2t積 (供用日あたり損料)		日				

準備及び跡片付け

地質第 18号表

準備及び跡片付け						地質第 18号表
金 円		1 業務 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
準備及び跡片付け						
		業務	1			
計						

M3001

調査孔閉塞

地質第 19号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
調査孔閉塞 (市場単価)		箇所	2			
計						

既存資料の収集・現地調査 ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本						地質第 20号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
既存資料の収集・現地調査（土木・森林） 解析等調査業務費分		業務				1
小計						
【補正係数】（ボーリング本数による）		X				
計						

資料整理とりまとめ（解析等調査業務費分）
ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本

地質第 21号表

資料整理とりまとめ（解析等調査業務費分）
ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本

地質第 21号表

金 円		1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
資料整理とりまとめ（土木・森林） 解析等調査業務費分		業務				1
小計						
【補正係数】（ボーリング本数による）		X				
計						

断面図の作成（解析等調査業務費分）
ボーリング本数：土質＝2本 岩盤＝0本
地質第 22号表

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
断面図等の作成（土・森林） 解析等調査業務費分					
小計		業務			
【補正係数】（ボーリング本数による）					
計		X			

総合解析とりまとめ 試験種目数4 - 5種 ポーリング本数：土質=2本 岩盤=0本 地質第 23号表					
金	円	1 業務 当り			
積	算	項	目	単 位	数 量
総合解析とりまとめ（土木・森林） 解析等調査業務費分					
		業務			1
試験項目別による補正					
		X			
ポーリング本数による補正					
		X			
小計					
小計に補正割増を行なう					
計					

打合せ等（解析等調査業務）
中間打合せ=1回

地質第 24号表

金 円 1 業務 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
業務着手時					地質第 25号表
		回			
中間打合せ					地質第 26号表
		回			
成果品納入時					地質第 27号表
		回			
計					

業務着手時						地質第 25号表
金 円 1 回 当 り						
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
計						

中間打合せ

地質第 26号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
主任技師		人			
技師 (B)		人			
計					

成果品納入時

地質第 27号表

金 円 1 回 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
主任技師		人			
技師 (A)		人			
計					

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設計業務等委託					
直接人件費					
- 設計業務					
	式	1			
-- 設計業務					
	式	1			
--- 護岸設計					
	式	1			
---- 護岸詳細設計 両岸 設計延長:580m 一般地盤 20から25m 一般地区					設計第 1号表 M5001
	式	1			
---- 予備設計(門型ラーメン・箱型函渠) 基礎工検討行う, 概略設計計算・設計図作成簡略化できない					設計第 12号表 M5002
	断面	2			
--- 打合せ等					
	式	1			
---- 打合せ等(護岸設計) 中間打合せ=2回 関係機関打合せ協議=3機関					設計第 23号表
	業務	1			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
----- 関係機関との協議資料作成（橋梁予備設計）	業務	1			設計第 28号表
直接人件費計					
直接経費					
電子計算機使用料	式	1			電子計算機使用料明細表参照
電子成果品作成費（概略・予備・詳細設計）	式	1			
直接経費計					
直接原価					
その他原価	式	1			
業務原価					

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般管理費等	式	1			
業務価格計					

種 別	細 別	単 位	数 量	集計額	金 額
-----	-----	-----	-----	-----	-----

3 1 1 1 | B D 0

M5001						護岸詳細設計 両岸 設計延長:580m 一般地盤 20から25m 一般地区		設計第 1号表		
金 円 1 式 当り										
積 算 項 目						単位	数量	単 価	金 額	摘 要
設計計画						式	1			設計第 2号表
現地踏査						式	1			設計第 3号表
護岸の配置計画						式	1			設計第 4号表
構造物との取付検討						式	1			設計第 5号表
排水管渠						式	1			設計第 6号表
仮設計画						式	1			設計第 7号表
図面作成						式	1			設計第 8号表
数量計算						式	1			設計第 9号表

M5001					
設計第 1号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
照査					設計第 10号表
	式	1			
報告書作成					設計第 11号表
	式	1			
計					

設計計画						設計第 2号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長 : 580 m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25 m						
地域補正 一般地区						

設計第 2号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

現地踏査						設計第 3号表
金 円		1 式 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長：580m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25m						
地域補正 一般地区						

設計第 3号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

護岸の配置計画						設計第 4号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長：580m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25m						
地域補正 一般地区						

設計第 4号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

構造物との取付検討						設計第 5号表
金 円		1 式 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長：580m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25m						
地域補正 一般地区						

設計第 5号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

排水管渠					
設計第 6号表					
金	円	1 式 当り			
積	算	項	目	単 位	数 量
単 価	金 額	摘 要			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
[各種補正]					
延長補正 設計延長 : 580 m					
基礎地盤補正 一般地盤					
測点間隔補正 20 から 25 m					
地域補正 一般地区					
補正率の合計					各種補正の積

設計第 6号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

仮設計画					
設計第 7号表					
金	円	1 式 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
技師 (A)					
	人				
技師 (B)					
	人				
技師 (C)					
	人				
[各種補正]					
延長補正 設計延長 : 580m					
基礎地盤補正 一般地盤					
測点間隔補正 20から25m					
地域補正 一般地区					

設計第 7号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

図面作成						設計第 8号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
技術員	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長 : 580 m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25 m						
地域補正 一般地区						

設計第 8号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

数量計算						設計第 9号表
金 円		1 式 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
技術員	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長 : 580 m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20から25 m						
地域補正 一般地区						

設計第 9号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

照査					
設計第 10号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
[各種補正]					
延長補正 設計延長 : 580m					
基礎地盤補正 一般地盤					
測点間隔補正 20から25m					

設計第 10号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
地域補正 一般地区					
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

報告書作成						設計第 11号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
[各種補正]						
延長補正 設計延長 : 580 m						
基礎地盤補正 一般地盤						
測点間隔補正 20 から 25 m						
地域補正 一般地区						

設計第 11号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
補正率の合計					各種補正の積
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕					
計（別途集計項目除く）					

M5002 予備設計 (門型ラーメン・箱型函渠)						設計第 12号表
金 円 1 断面 当り 基礎工検討行う、概略設計計算・設計図作成簡略化できない						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
設計計画	式	1			設計第 13号表	
設計条件の確認	式	1			設計第 14号表	
比較形式選定	式	1			設計第 15号表	
概略設計計算	式	1			設計第 16号表	
基礎工検討	式	1			設計第 17号表	
概略設計図	式	1			設計第 18号表	
概算工事費算出	式	1			設計第 19号表	
比較一覧表作成	式	1			設計第 20号表	

M5002					
設計第 12号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
照 査					設計第 21号表
	式	1			
報告書作成					設計第 22号表
	式	1			
計					

設計計画						設計第 13号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
電子計算機使用料 (直接人件費の率計上分) [別途集計項目]						
計 (別途集計項目除く)						

設計条件の確認						設計第 14号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
電子計算機使用料 (直接人件費の率計上分) [別途集計項目]						
計 (別途集計項目除く)						

比較形式選定						設計第 15号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
[各種補正]						
補正率の合計					1 + 各種補正の計	
電子計算機使用料 (直接人件費の率計上分) [別途集計項目]						
計 (別途集計項目除く)						

概略設計計算					
設計第 16号表					
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
[各種補正]					
補正率の合計					1+各種補正の計
電子計算機使用料(直接人件費の率計上分) [別途集計項目]					
計 (別途集計項目除く)					

基礎工検討						設計第 17号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)						
技師 (C)	人					
[各種補正]						
補正率の合計					1 +各種補正の計	
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分） [別途集計項目]						
計（別途集計項目除く）						

概略設計図					
設計第 18号表					
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
[各種補正]					
補正率の合計					1+各種補正の計
電子計算機使用料(直接人件費の率計上分) [別途集計項目]					
計 (別途集計項目除く)					

概算工事費算出					
設計第 19号表					
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
[各種補正]					
補正率の合計					1+各種補正の計
電子計算機使用料(直接人件費の率計上分) [別途集計項目]					
計 (別途集計項目除く)					

比較一覧表作成

設計第 20号表

比較一覧表作成

設計第 20号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)		人				
[各種補正]						
補正率の合計						1 + 各種補正の計
電子計算機使用料 (直接人件費の率計上分) [別途集計項目]						
計 (別途集計項目除く)						

照 査					
設計第 21号表					
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
主任技師					
	人				
技師 (A)					
	人				
[各種補正]					
補正率の合計					1+各種補正の計
電子計算機使用料 (直接人件費の率計上分) [別途集計項目]					
計 (別途集計項目除く)					

報告書作成						設計第 22号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
技術員	人					
[各種補正]						
補正率の合計					1+各種補正の計	
電子計算機使用料（直接人件費の率計上分）〔別途集計項目〕						
計（別途集計項目除く）						

打合せ等（護岸設計） 中間打合せ＝2回 関係機関打合せ協議＝3機関						設計第 23号表	
金	円	1 業務 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
業務着手時			回				設計第 24号表
中間打合せ			回				設計第 25号表
成果品納入時			回				設計第 26号表
関係機関打合せ協議 回数＝1回			機関				設計第 27号表
計							

業務着手時						設計第 24号表
金 円 1 回 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計						

中間打合せ						設計第 25号表
金 円		1 回 当 り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計						

関係機関打合せ協議
回数=1回
設計第 27号表

金

円

1 機関 当り

関係機関打合せ協議
回数=1回

設計第 27号表

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
計					

関係機関との協議資料作成（橋梁予備設計）						設計第 28号表
金 円 1 業務 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計						

測量			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
路線測量	R S (0 4)	= 0.58			
		= 0.580			
				
転写の区域	T K (0 4)	= 46000			
		= 46,000.000			
				
調査等の区域	t K (0 4)	= 18000			
		= 18,000.000			
				
測量等の区域	S K (0 4)	= 18000			
		= 18,000.000			

**令和 7 年度 準用河川藪田川測量設計業務委託
特記仕様書**

第1条 適用範囲

本特記仕様書は、藤枝市の実施する「令和 7 年度 準用河川藪田川測量設計業務委託」（以下「本業務」という）に適用する。

第2条 業務目的

藤枝市高田地区を流れる準用河川藪田川の未改修区間とその上流の普通河川は、出水時に上流域からの流入や準用河川高田大溝川からの雨水流入により氾濫の発生頻度が高まっている。

本業務では「令和 5 年度（市単）準用河川藪田川整備方針策定業務委託」において策定された整備方針をもとに測量及び詳細設計を実施することを目的とする。

第3条 履行箇所

本業務の履行箇所は、次のとおりとする。

- ・ 藤枝市 高田 地先

第4条 通則

受注者（以下「乙」という。）は、本業務を遂行するにあたり、業務委託設計書、業務委託共通仕様書及び本仕様書に基づき、発注者（以下「甲」という。）と常に密接な連絡をとり、正確かつ誠実に業務を行わなければならない。

第5条 業務内容

●【測量業務】

- | | |
|---------|------------------------|
| 1. 路線測量 | L=0.58 k m |
| 2. 用地測量 | N=1 式 |
| 3. 打合せ | 業務着手時、中間 1 回、納品時 計 3 回 |

●【設計業務】

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 護岸詳細設計 両岸 | L=580m |
| 2. 門型ラーメン・箱型函渠 予備設計 | N=2 箇所 |
| 3. 打合せ 業務着手時、中間 2 回、納品時 | 計 4 回 |
| 4. 関係機関との協議資料作成 | 1 業務 |
| 5. 関係機関打合せ協議 | 3 機関 |

環境保全有識者、施設管理者と協議を行う。

●【地質調査業務】

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 土質ボーリング | N=2 箇所 |
| 2. 打合せ | 業務着手時、中間 1 回、納品時 計 3 回 |

第 6 条 環境保全措置について

本業務箇所の準用河川藪田川には、静岡県指定希少野生動植物であるカワバタモロコ（淡水魚類）が生息しているため、設計に際しては関係機関等と十分な協議を行い、環境保全措置を講ずるものとする。

第 7 条 成果品の提出

本業務が完了したときは、成果品を完了届とともに提出するものとする。また、甲が必要と認める成果については、業務途中においても部分提出するものとする。なお、成果品および本業務にて作成した資料等は甲に帰属するものとし、監督員の許可なく他に公表、貸与、使用してはならない。

本業務は電子納品対象業務とし、提出する際は最新データに更新したウイルスチェックソフトによるウイルス対策を実施した上で提出する。

【提出物】

- 1) 業務報告書、A 4 版製本 2 部
- 2) 電子データ 2 部

第 8 条 貸与資料

本業務の実施に当たり、甲が所有する以下の資料、及び関係機関等において所有する資料については、甲が用意し貸与する。

- ・ 令和 5 年度（市単）準用河川藪田川整備方針策定業務委託 成果品
- ・ 監督員が必要と認めたもの

第 9 条 安全管理

本業務遂行にあたり、必要に応じ交通状況に即した適切な保安施設を設けるなどして、安全の確保を図るものとする。

第 10 条 その他

本仕様書に記載無き事項、または、疑義が生じた場合は、甲乙協議のうえ定める。

委託業務の品質確保における特記仕様書（標準）

本業務の品質確保を徹底するため、引渡し後の成果物の品質に関し、留意事項を定めるものです。

1 設計図書等の作成（工事関連業務）

成果物の引渡し後であっても、次に記載する事項で発注者の指示があった場合においては、原則として無償で設計図書等の作成及び修正を行うものとする。

（ア）設計と現場の乖離（設計と現場が合わない）により設計変更が生じたとき

（イ）設計の不備・誤謬等により設計変更が生じたとき

2 設計内容についての助言等（工事関連業務）

（１）重要な事項等に関しては、必要に応じて関係者へ説明を行うなど、支障が生じないよう適切に対応するものとする。

（２）成果物の引渡し後であっても、発注者が設計内容についての助言等を求めた場合においては、適切に応じるものとする。

（３）受注者は、発注者の指示において本業務に係る工事を請け負う者から協議事項や質疑事項に関して問い合わせ等があった場合、これを発注者によるものとして、誠意をもって適切に対応するものとする。

3 委託業務共通事項

（１）受注者は、成果物に契約不適合があった場合、完了検査等に合格したことをもって免れるものではないため、成果物に修正を施すなど誠実に対応するものとする。

（２）受注者は、発注者より期待した成果物と実態が乖離していると指摘を受けた場合、前項各号と同様に誠意をもって適切に対応するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。